

令和8年6月第2回 木島平村議会定例会 行政事務一般質問通告書

【木島平村議会議員 湯本 行浩】

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>1. 村におけるハラスメント防止と適正な組織運営について</p>	<p>職場におけるハラスメントやコンプライアンス上の問題は、個人の尊厳や働く環境に影響を与えるだけでなく、組織への信頼や行政サービスの質にも関わる重要な課題である。</p> <p>村としても、適正な組織運営と、安心して働くことのできる環境づくりを進めていくことが重要であると考えている。</p> <p>① 村職員に対するハラスメント防止及びコンプライアンス推進に関し、規程の整備、相談体制、職員研修等について、現在どのような体制を整備し運用しているのか。</p> <p>② 村職員に関して、これまでハラスメントやコンプライアンスに関する相談・通報等はあったのか。</p> <p>また、その際、村としてどのような対応を行ってきたのか、個人が特定されない範囲で問う。</p> <p>③ 村として、組織におけるハラスメント防止及びコンプライアンス確保について、現在どのような課題認識を持っているのか。</p> <p>④ ハラスメント防止及びコンプライアンス推進については、個別事案への対応にとどまらず、未然防止や相談しやすい環境づくり、組織風土の改善が重要と考える。村として、今後どのような体制整備や意識改革を進めていく考えか。</p> <p>⑤ 村と関わりのある事業や団体等に関連して、適正な運営や職場環境の確保に関し改善が必要と考えられる問題点等について相談や情報提供があった場合、村としてどのように対応しているのか。</p>	<p>村 長</p>
<p>2. 人口減少を見据えた今後の村づくりについて</p>	<p>全国的に人口減少と少子高齢化が進む中、本村においても人口減少は避けられない課題となっている。</p> <p>そのため、単に人口増加のみを目指すのではなく、人口減少を前提とした上で、地域や集落、行政サービスをどのように維持していくのかという視点が、今後ますます重要になると考える。</p> <p>また、空き家対策、移住定住施策、除雪体制、地域農業、観光振興など、住民生活と地域経済を支える仕組みについても、将来を見据えた現実的かつ持続可能な戦略が必要であると考えている。</p>	<p>村 長</p>

令和8年6月第2回 木島平村議会定例会 行政事務一般質問通告書

【木島平村議会議員 湯本 行浩】

質問事項	質 問 要 旨	答弁者
	<p>① 第7次総合振興計画における人口推計と比較して、現在の人口減少は想定どおりなのか、それとも想定以上に進行していると認識しているのか。あわせて、人口減少が進むことで、今後の暮らしや地域にどのような影響が生じると考えているのか、村として、現在、10年後及び20年後の人口についてどのような見通しを持っているか。村の認識を問う。</p> <p>② 人口減少が進む中、村の財政運営や行政サービスについて、今後どのような課題が生じると考えているか。また、そのような状況の中でも、住民生活を支えていくために、村として今後どのような地域機能や行政サービスを維持していく必要があると考えているか。</p> <p>③ 集落について、高齢化や人口減少が進む中で、現在どのような課題を認識しているか。 また、地域や集落を維持していくために、今後どのような支援策や地域づくりが必要であると考えているのか。</p> <p>④ 冬季の除雪について、オペレーターの高齢化や担い手不足、燃料費や機械更新費の増加など、将来的な不安を感じる住民も多い。 今後も安心して冬を暮らせる地域を維持していくために、どのような体制づくりが必要であると考えているか。</p> <p>⑤ 空き家対策や移住・定住施策について、現在どのような成果や課題があると認識しているか。 また、移住を検討する立場から見た村の魅力や課題について、どのように認識しているか。 あわせて、移住者が地域に定着し、安心して暮らしていくために、今後どのような支援や地域とのつながりが必要であると考えているか。</p> <p>⑥ 農業や観光については、人口減少が進む中、地域の活力を維持していくうえで重要な分野であるとする。 特に農業について、若い担い手の確保や農産物の付加価値向上に向け、今後どのような方向で取り組んでいく考えか。 また、観光や交流人口の拡大について、地域のにぎわいや地域経済の活性化につなげていくため、今後どのような戦略や取組を進めていく考えか。</p>	